

令和2年産 麦類技術情報



第1号 令和2年3月6日

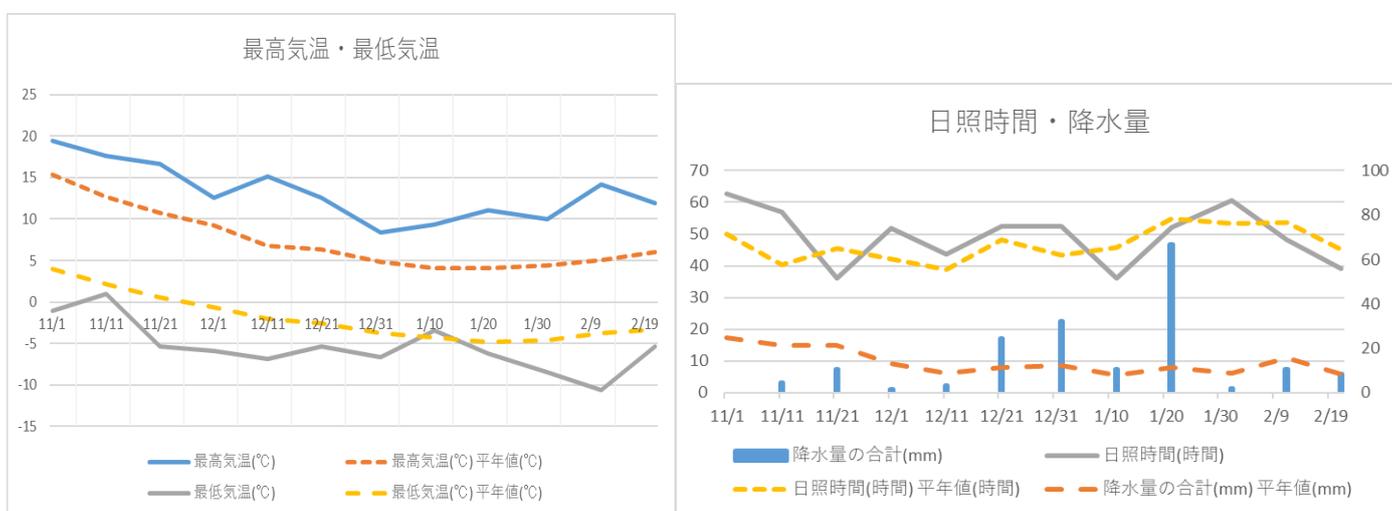
宮城県美里農業改良普及センター

TEL 0229-32-3115 FAX 0229-32-2225

URL <http://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/>

麦踏みを終了し、3月中旬～下旬を目安に幼穂形成期追肥を実施しましょう

1 気象経過 (10月上旬～2月中旬：アメダス鹿島台)



2 生育調査ほ生育概況

表2 小麦生育調査結果

地区名	品種	播種量 (kg/10a)	条間 (cm)	播種日			12月15日調査						2月10日調査					
				本年値	前年差	平年差	草丈			莖数			草丈			莖数		
							本年値 (cm)	前年比	平年比	本年値 (本/m ²)	前年比	平年比	本年値 (cm)	前年比	平年比	本年値 (本/m ²)	前年比	平年比
大崎市 鹿島台	シラネコムギ	15	25	11月18日	15日遅	18日遅	2.1	-	-	212	-	-	7.5	160%	84%	306	113%	44%
涌谷町	夏黄金	12	20	11月11日	9日遅	8日遅	5.9	100%	-	368	173%	-	6.4	79%	-	410	193%	-

※平年値は過去5年間の平均値を使用。

➤ 播種が遅れたほ場では、莖数確保のために株直し追肥を実施しましょう

播種が遅れたほ場では、穂数減少を補うために、早期に株直し追肥を実施してください。幼穂形成期が近い場合は、株直し追肥と合わせて早期に追肥を実施しましょう。穂数が不足しているほ場では、幼穂形成期以降の減数分裂期・穂揃期追肥を標準より控え、品質低下を防ぎましょう。

3 今後の管理について

(1) 麦踏み

麦踏みの晩限は、茎立期（主稈長 2 cm，幼穂 2mm 程度）までとなっています。幼穂が 3mm 以上となると、麦の生育を阻害するので、注意してください。本年は、遅くとも 3 月下旬頃までに終了しましょう。

➤積極的に麦踏みを実施しましょう

凍上害による株の浮き上がりが見られる場合は、被害軽減のために鎮圧を実施しましょう。

(2) 追肥

土壤の酸性化防止に、尿素肥料で追肥を！

- 近年，石灰質資材の投入量の減少と酸性肥料の硫安の施用により，好適土壌 pH 6.0～6.5 を大幅に下回るほ場がみられます。pH5.0 以下では，発根・茎数・草丈が顕著に抑制されます。
- 酸性障害がみられるほ場では，中性肥料である尿素を積極的に使用しましょう。

表3 小麦標準施肥体系

施用時期 栽培品種 肥料形態		越冬後～幼形期まで	3月中～4月上旬	4月中～下旬	5月上～中旬
		株直し追肥 【目的：穂数確保】 ＜幼穂形成前＞	幼穂形成期追肥 【目的：穂数増加】 ＜幼穂長1mm～＞	減数分裂期追肥 【目的：一穂粒数を多くする】 ＜幼穂長3～5cm＞	穂揃い期追肥 【目的：千粒重，タンパク含量を高める】 ＜80～90%が出穂＞
シラネコムギ	窒素成分量	基本的に 行わない ※ただし、茎数の不足(400本/㎡以下)や、著しい鳥害がみられる場合は、窒素成分で1kg/10aを目安に施用する。	2.5kg/10a	5kg/10a	2.5kg/10a
	尿素(現物量)		5.5kg/10a	11kg/10a	5.5kg/10a
	硫安(現物量)		12kg/10a	24kg/10a	12kg/10a
夏黄金	窒素成分量	基本的に 行わない ※ただし、茎数の不足(400本/㎡以下)や、著しい鳥害がみられる場合は、窒素成分で1kg/10aを目安に施用する。	2.5kg/10a	5kg/10a	5kg/10a
	尿素(現物量)		5.5kg/10a	11kg/10a	11kg/10a
	硫安(現物量)		12kg/10a	24kg/10a	24kg/10a

穂揃い期追肥を省略する場合は，減数分裂期追肥時に，減数分裂期追肥と穂揃い期追肥の合計分を施用することを検討してください。

(3) 雑草防除

早期発見・早期防除に努めましょう。

表4 小麦に使用できる除草剤（令和2年3月1日現在）

剤名	適用雑草	使用時期	使用方法	使用量	散布液量	使用回数
MCPソーダ塩	一年生及び多年生広葉雑草	幼穂形成期 (但し収穫45日前まで)	雑草茎葉散布	200～300g /10a	70～100L /10a	1回
ハーモニー75DF 水和剤	スズメノテツポウ 一年生広葉雑草	播種後～節間伸長前	雑草茎葉散布 又は 全面土壌散布	5～10g /10a	100L/10a	1回
アクチノール乳剤	畑地一年生 広葉雑草	穂ばらみ期まで (雑草生育初期)	雑草茎葉散布	100～200ml /10a	70～100L /10a	2回以内
バサグラン液剤 (ナトリウム塩)	一年生雑草 (イネ科を除く)	小麦の生育期 (雑草の3～6葉期 但し、収穫45日前まで)	雑草茎葉散布	100～200ml /10a	70～100L /10a	1回
エコパート フロアブル	一年生広葉雑草	小麦節間伸長開始期前まで 但し、収穫45日前まで (広葉雑草2～4葉期、 ヤエムグラ2～6節期)	雑草茎葉散布	50～100ml /10a	100L/10a	2回以内

◎農薬使用の際は最新の情報を確認してください。
また、散布の際は飛散防止*対策を講じてください。

◇◇◇令和2年春の農作業安全確認運動実施中◇◇◇

実施期間 令和2年3月1日～令和2年5月31日
重点推進テーマ 「見直そう！農業機械作業の安全対策」

